

131年目を迎えた 我が校のPTA紹介

鹿屋農業高等学校

本校は明治28年に鹿児島県尋常師範学校附属専科農業講習所として創設され、幾多の変遷を経て、令和2年に農業科、園芸科、畜産科、農業機械科、農林環境科、食と生活科となり、昨年創立130周年を迎えました。現在、「誠実・敬愛・力行」の校訓のもと、生徒会や学びを生かした農業クラブ活動をはじめ部活動でも様々な活躍をしています。

言葉」として、明治、大正期の本校生の想いを次のように紹介しました。「創立以来、生徒たちは『土を愛せよ 農業は国の礎である』、『鹿屋農学校は日本一の農学校である』の精神の下、誇りをもって勉強や実習に励んでいました。また、今から100年前の創立30周年当時の短歌では『風涼し 我が農場の真ん中で 歎ふる我はしみじみ嬉し』と農業を学べる喜び、学校で学べる喜びが伝わりました。そして、当時から変わらない農業に携わることで、多くの人たちに『食』を届けているという自負心を大切にしながら自分たちも学んでいきたい」と結びました。

本校は6学科からなる農業高校で、各学科での学びを生かした専門的な知識や技術を身に付けさせることで、地域に貢献する人材の育成に努めています。また、昭和44年に当時の文部省から自営者養成高等学校として指定を受け、現在では農業経営者育成高等学校として寮（責善寮）を設置し、農業科、園芸

科、畜産科では寮生活を通じて社会性を育むとともに、専門性を深める教育を行っています。進路指導においては、2・3年生対象の進路ガイダンスを2回及び1・2年生対象の職業理解ガイダンスを実施し、延べ26社の企業と20校の大学や専門学校等による概要説明、さらに6名の卒業生による講話を行いました。また、進路実現に向けて希望者を対象に普通教科や小論文の課外や個別指導、そして3年生全員を対象に徹底した面接指導を行っています。

部活動においては、昨年度実績として和太鼓部、鹿児島黒牛研究部、畜産部といった本校ならではの特色ある部が全国大会出場、ボート部、ウエイトリフティング部が九州大会出場、また野球部、ソフトボール部、男子バレーボール部においては、毎年県大会上位入賞を果たしています。

本校では、今年度の新入生から制服を刷新しました。デザインは在校生を対象に実施したアンケート結果を参考に決定しました。男子の制服はマオカラー（襟がやわらかい学ラン）で、ダウンス

トライプを特徴としています。スカートタイプの制服は、ジャケットがチャコールグレーベース、スカートはチェック柄、リボンにはピンクベースでストライプが入っているのが特徴です。

PTA活動について

鹿屋農業高等学校PTAは、保護者と教職員が一体となり、心身ともに健全な生徒の育成を図るとともに、会員相互の資質を高めることを目的とし、日頃からPTA会長を中心に総務部、生活指導部、保健体育部、研修部で活動しています。

生活指導部は、学期初めの一週間、生徒の登校時間に合わせてあいさつ運動を行っています。保護者は部活動をする生徒の明るいあいさつに元気のもらい、登校時の生徒の様子を知るとともに、職員との情報交換の場となっています。

保健体育部は、年2回の学校保健委員会への出席や、体育祭時の給水を担っています。

研修部は、視察研修とPTA新聞

の作成を主に行っています。昨年度の視察研修では、宮崎大学、南九州大学、焼酎の里霧島ファクトリーガーデンを訪問し、県外の進学・就職先について知見を広げることができました。また、昨年度は、創立130周年を記念して同窓会とPTAが協力して仕上げた新聞を、式典で配布しました。2回目の新聞は、卒業式のタイミングで発行しました。

総務部は、鹿屋市家庭教育講演会、鹿屋市人権問題講演会、大隅区域高等学校ブロック別研修会等への出席を保護者・職員に呼びかけたり、九州地区・全国高等学校PTA連合会大会、PTAフェスティバルinかのやに出席したりしました。

PTA活動は、いずれの活動も無理をせず、できる範囲の協力をいただくことで実施できています。今後もより良いPTA活動を目指して取り組んでいきます。

（教頭 益満 隆宏）

131年目を迎えた我が校（正門から見た風景）

昨年11月15日に開催した本校の創立130周年記念式典において、生徒会長の永榮悠月さんが「生徒代表よろこびの

スローガン
一人一人が輝きながら、夢と希望を抱いて、未来に挑戦する学校
キャッチフレーズ
すべては生徒が主人公



させることで、地域に貢献する人材の育成に努めています。また、昭和44年に当時の文部省から自営者養成高等学校として指定を受け、現在では農業経営者育成高等学校として寮（責善寮）を設置し、農業科、園芸

科、畜産科では寮生活を通じて社会性を育むとともに、専門性を深める教育を行っています。進路指導においては、2・3年生対象の進路ガイダンスを2回及び1・2年生対象の職業理解ガイダンスを実施し、延べ26社の企業と20校の大学や専門学校等による概要説明、さらに6名の卒業生による講話を行いました。また、進路実現に向けて希望者を対象に普通教科や小論文の課外や個別指導、そして3年生全員を対象に徹底した面接指導を行っています。



130周年記念式典における新制服披露